

武漢事務所週刊ニュース 39号 (1月15日~21日)

ランタン、民俗文化を見ることができる琴台ランタンフェスタが明日から開催

2012年1月19日 楚天金報

縁日を楽しみ、ランタンを觀賞し、風習を見る。1月20日~2月7日まで、2012年武漢琴台花灯縁日が月湖公園にて開催される。市民は春節の期間、情緒あふれる縁日や大きなランタン、全国各地のグルメを楽しむことができる。今回の花灯縁日は旧暦1月16日まで開催される。

月湖公園管理处の紹介では、イベント期間に四川の民俗工芸であるランタンが48組6,000余り飾られ、そのうち最も大きいものは24mにもなる。また、4匹の100mの大きな龍が迫力ある様子で水辺に横たわっている様子を見ることができる。また、春節の楽しい雰囲気を作り出すため、組織委員会は20.12mにもなる龍と鳳凰をかたどった、おめでたいランタンを製作し、2012年の到来のシンボルとする。その他、子どもが大好きな喜羊羊、灰太狼(中国で流行しているアニメのキャラクター)をかたどったものや仏教の福灯なども飾られている。

ランタン以外にも、超絶テクニックを駆使したショーも楽しむことができる。イベント開催期間には園内で毎日、民俗文芸ショーや変臉、マジック、頭の上に碗を乗せたり、体の柔らかい様子を見せる雑技なども楽しむことができる。その他、縁日では全国各地のグルメを楽しむことができ、泥人形、飴細工、切り絵などのショーも見所である。

武漢人が春節に訪れるスポットとして三亜が人気 直行便のチケットは安売りせず

2012年1月16日 長江ネット

春節は観光シーズンである。三亜は再び、武漢人が春節に訪れる一番の人気スポットとなる。武漢から三亜への航空便は全て定価での販売となり、一部の便は既に完売となっている。

昨日、航空会社の伝えるところによると、武漢の観光客は海口を経由する、「航空+高速鉄道」を採用することもできる。この方法によると700~800元(約8,400円~9,600円)節約できる。

現在、武漢から三亜へは毎日 9 本の便がある。天河空港のチケット売り場に問い合わせたところ、1 月 20 日～25 日は皆が旅行に訪れるピークでチケットは全て定価での販売となる。特に 1 月 23 日から 24 日についてはチケットを手に入れることすら難しい。11 時 40 分出発の H U 7773 などは団体ツアーの予約のために、全ての航空チケットが既に完売となっている。

一方、同じ時間帯に武漢から海口への航空チケットは一番低い価格で 5 割引となっている。

海南空港武漢営業部の責任者によると、武漢から海口は一日当たり 5 便増設している。他の航空会社も合わせると毎日 12 便となり充実している。また、海南から環島高速鉄道が開通し、海口と三亜間は最も早くて 90 分で着くことができる。高速鉄道の駅は海口空港からとても近く、歩いて 5 分程度である。そこで、旅行客には「航空 + 高速鉄道」の方法をリーズナブルなプランとしてお勧めしている。